

中小企業振興に関する 中長期ビジョン(仮称) 中間のまとめ(案)概要

平成30年11月12日
産 業 労 働 局

中小企業振興に関する中長期ビジョン(仮称) 中間のまとめ(案)の概要について

位置付け

- ◎31年1月に公表予定のビジョンの「中間のまとめ」
- ◎有識者会議で11月に検討した後、パブリックコメントを実施

ポイント

- (1) 中小企業を取り巻く経営環境を分析
- (2) (1)を受けてビジョンが「目指すべき姿」を整理し、「達成目標」を設定
- (3) 「目指すべき姿」や「達成目標」の実現に向けて5つの戦略を設定し、戦略ごとに施策を取りまとめ
- (4) 効果的に施策を展開するための取組の方向性も提示

概要

第1章 東京の中小企業を取り巻く環境とその変化

1 都内産業の現状(P5～11)

- ・世界最大級の人口と経済規模
- ・多様な産業の集積
- ・産業を支える都市インフラの充実

2 大きな3つの環境変化(P12～14)

- ・グローバル化の進展
- ・ICT技術の広がり
- ・人口の減少

3 大きな3つの変化に伴う社会経済の動き(P15～22)

- ・グローバル化による新たな潮流
外国企業との競争の激化 SDGsなどの潮流 グローバル人材の活躍 等
- ・ICT技術に伴う変革
IoTの活用 シェアリングエコノミーの進展 クラウドファンディングの広がり 等
- ・人口減少により生じる動き
国内市場の縮小と海外進出 慢性的な人手不足 働き方改革 等
- ・複合的な要因による影響
オープンイノベーションの機運の高まり 厳しい地域経済 等

第2章 中小企業振興に向けた施策展開

1 ビジョンが目指すべき姿(P25)

- (1) 持続可能性のある経営を実現
- (2) イノベーション創出や海外展開による力強い成長
- (3) 世界有数の起業しやすい都市へと発展
- (4) 小規模企業の活躍等による地域力の向上
- (5) 多様な人材が中小企業で活躍

2 達成目標(P26)

- (1) 都内の黒字企業の割合:50%超
- (2) 業績が成長している都内中小企業の割合:55%以上
- (3) 都内の開業率:12%
- (4) 都内の全ての自治体で経済成長率がプラスに
- (5) 都内企業のテレワークの導入率:50%超

3 中小企業の振興に向けた施策体系(P27)

◎5つの戦略等

戦略1：経営マネジメントの強化

戦略2：中小企業の成長戦略の推進

戦略3：起業エコシステムの創出

戦略4：活力ある地域経済に向けた基盤整備

戦略5：人材力の強化と働き方改革の推進

4 目指すべき姿に向けた施策展開(P28~70)

(1) 持続可能性のある経営を実現(P28~37)

【10年後の中小企業像】

- ICTをはじめとする設備の導入が進み、生産性が大きく向上
- 独自の営業戦略を作り、新たな取引先を開拓
- 公正な商取引の下、安定して事業を継続し、リスクへも適切に対応
- 事業承継が確実に進み、中小企業の稼ぐ力がアップ

【施策の方向性】

- ① ICT化の推進や設備導入などによる生産性の向上
- ② 販路開拓の強化
- ③ 経営の安定化に向けた基盤づくり
- ④ 危機発生時の事業継続に向けた対策の推進
- ⑤ 円滑な事業承継のためのサポート

(2) イノベーション創出や海外展開による力強い成長(P38~47)

【10年後の中小企業像】

- ICTなどの技術を活用し、次々と新製品開発に挑戦
- オープンイノベーションにより革新的な製品やサービスを創出
- 中小企業の製品やサービスが、世界の社会的課題の解決に貢献
- 中小企業が積極的に海外展開を進め、グローバルに活躍

【施策の方向性】

- ① 次世代型ものづくりのサポート
- ② 革新的な製品やサービスの創出への支援
- ③ オープンイノベーションの促進
- ④ 社会的な課題解決に向けた開発への支援
- ⑤ 中小企業の海外展開への後押し

(3) 世界有数の起業しやすい都市へと発展(P48~55)

【10年後の中小企業像】

- 起業に対する理解が定着し、女性やシニアを含め起業が活発化
- 世界で活躍するベンチャー企業が東京から次々と創出
- 女性の起業家の活躍により都内企業の競争力が向上

【施策の方向性】

- ① 創業が身近な選択肢となる環境の形成
- ② ベンチャー企業の育成支援
- ③ 世界に通用するベンチャー企業を数多く生み出す重点的な支援
- ④ 女性の起業家等のより一層の活躍の後押し
- ⑤ 質と量の両面からの着実な起業支援

(4) 小規模企業の活躍等による地域力の向上(P56~64)

【10年後の中小企業像】

- 地域の産業ネットワークが確立し、域外とも活発な交流を展開
- 地域の小規模企業が持続的に成長、多摩・島しょ地域が活性化
- 商店街がコミュニティの核として地域の活性化に貢献
- 地域の金融機関等からの円滑な資金調達の実現

【施策の方向性】

- ① 地域のものづくり企業の集積を活かした産業の発展
- ② 小規模企業の持続的発展に向けたきめ細かい支援
- ③ 商店街の活力向上のためのサポート
- ④ 多摩・島しょ地域のポテンシャルを活かした産業の活性化
- ⑤ 地域金融機関等からの円滑な資金調達

(5) 多様な人材が中小企業で活躍(P65~70)

【10年後の中小企業像】

- 事業活動に必要な人材を十分に確保
- 社内の中核となる人材が事業の発展に必要な能力を存分に発揮
- 女性やシニアをはじめ、多様な人材が活躍

【施策の方向性】

- ① 中小企業の成長を支える**人材の確保と育成**の強化
- ② 中小企業における**中核人材**の育成促進
- ③ **多様な働き方**を実現する**職場環境**の整備

5 効果的な施策展開を実現するために(P71~73)

【取組の方向性】

- ① 中小企業の振興に関する**条例の理念等の実現**
 - ・PDCAサイクルの確立
- ② **中小企業を支援**する様々な**機関**の強化
中小企業振興公社、産業技術研究センター、商工会議所、商工会、
中小企業団体中央会、商店街振興組合、労働団体
- ③ 中小企業の**利便性**の向上
 - ・ICT技術を活用した申請 等
- ④ 施策の**認知度**の向上
 - ・サブタイトルの活用 等